

ムーンダストと、パールビーズと合わせたリストブーケ。

肥後史子さんによるフラワーデモンストレーション ムーンダストに魅せられて

写真/石田航

問合せ/サントリーフラワーズ

TEL 03-5210-3885 <http://suntory.jp/FLOWER/>

2004年に、世界で初めて青色色素を持つ「青いバラ」の開発に成功したサントリー。最近では、そのバラと同様の技術で生まれた青色のカーネーション「ムーンダスト」が市場に出回り、注目を集めている。大輪スタンダードタイプでは、「ライラックブルー」「プリンセスブルー」「ベルベットブルー」の3品種があり、ぱっと目を引く青色のグラデーションを楽しめる。

9月24日、東京・台場のホテルグランバシフィックメリアンで、ムーンダストを使ったデモンストレーションが行われた。世界らん展等数々の受賞歴を持つフラワーデザイナー肥後史子さんにより、350本あまりの花を使い3色の濃淡を巧みに生かしながら、ブーケや大型アレンジメント等、作品の数々が創出された。

また、デモの合間に、バイオ技術によって開発を行ったサントリー(株)先進技術応用研究所の研究員によって、15年間に及ぶ研究についても話が披露され、ムーンダストの魅力を存分に感じさせる内容となった。サントリーフラワーズではムーンダストに続き、2007年以降、青いバラの販売も目指す予定だ。



デモンストレーション中の肥後史子さん。

半月型のウェディングブーケ。



ムーンダストにちなんで、月の形に作り上げたベア・アレンジメント。

PRESENT

花言葉は「永遠の幸福」
ムーンダストを
10名にプレゼント!

青紫のカーネーション、ムーンダストシリーズ「ライラックブルー」「プリンセスブルー」「ベルベットブルー」の3色20本をセットにして、10名様にプレゼント。

応募方法は、ハガキに住所、氏名、連絡先、今月号の感想をお書き添えのうえ、下記まで。
*2006年3月8日締め切りとなります。

〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11
(株)誠文堂新光社
フローリスト編集部「ムーンダスト」係

フローリスト
2006.3月号